

学校再開

このところ毎日のように県教育委員会等から文書やメールで通知や指示が届きます。今週月曜日に『新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性について』というタイトルで通知があり、昨日は『高校生の就職活動等にかかわる支援等について』、さらに『新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の改定について』等それぞれの担当部署から対策や依頼の通知です。これからは、社会全体が長期間にわたりこの感染症に対応していかなければならないという認識に立ち、その上で子どもたちの健やかな学びを保障するということの両立を図るための考え方や取り組みが必要となってくるのでしょうか。学びの保障については、「学校は感染症対策を講じながら最大限子どもたちの健やかな学びを保障しましょう」といった内容です。こうやって毎日のように届く文書に目を通すだけでも大変なのですが、状況が日々変化して新たな日常を取り戻しつつあるのだとも実感しています。

今週から本校は教育活動を通常通り再開しました。通常通りという用語弊があるかもしれませんが。文部科学省から出された『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』等を参考にしながら、学校生活での新しい取り組みや感染症対策を踏まえた施設の改修などを行いながらの新しい学校生活を進めていくこととなります。

生徒昇降口に新たに手洗い用の流し台を仮設したり、距離をおいて授業を実践したり、こまめな換気を行ったりと、感染症が拡大しないような工夫・改善を行いながら実践することが、今後の学校生活スタイルになるのでしょうか。

全国的に見ても徐々にではありますが、経済活動も再開されるような流れになり、プロ野球も開幕に向けて準備が進められているなど明るい話題も聞かれるようになりました。学校が再開され生徒の活躍が今後多くの皆さんに伝えることができるよう、私たちが頑張っていかなければならないと考えています。

